

計 算 書 類

(会社法施行規則及び会社計算規則に基づく)

第 30 期

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書
個 別 注 記 表

株 式 会 社 ゆ り か も め

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	15,927,169	流 動 負 債	4,647,002
現金及び預金	10,954,555	短期借入金	1,679,900
営業未収金	408,884	短期リース債務	9,284
未 収 金	1,044,672	営業未払金	6,302
貯 蔵 品	419,835	未 払 金	2,174,142
預 け 金	3,000,000	未 払 費 用	39,408
前 払 費 用	40,606	未払法人税等	252,014
立 替 金	95	未払消費税等	128,376
繰延税金資産	58,519	前 受 収 益	1,985
		前 受 運 賃	243,978
		預 り 金	11,624
		賞 与 引 当 金	99,983
固 定 資 産	28,460,480	固 定 負 債	16,613,184
有 形 固 定 資 産	27,036,400	長期借入金	15,887,750
建 物	7,415,686	長期リース債務	12,426
構 築 物	9,817,738	退職給付引当金	582,519
車 両 運 搬 具	6,007,320	預 り 保 証 金	64,520
機 械 装 置	3,189,628	長期前受収益	45,042
工具器具備品	266,924	資産除去債務	20,925
リ ー ス 資 産	19,893		
建 設 仮 勘 定	319,207		
無 形 固 定 資 産	814,900	負 債 合 計	21,260,186
借 地 権	809,183	(純 資 産 の 部)	
電 話 加 入 権	3,486	株 主 資 本	23,127,464
ソ フ ト ウ ェ ア	1,662	資 本 金	13,756,974
商 標 権	568	利 益 剰 余 金	9,370,489
投資その他の資産	609,179	その他利益剰余金	9,370,489
公共工事負担金	175,288	設備更新積立金	1,000,000
長期前払費用	110,086	繰越利益剰余金	8,370,489
繰延税金資産	323,803		
		純 資 産 合 計	23,127,464
資 産 合 計	44,387,650	負 債 ・ 純 資 産 合 計	44,387,650

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		
運 輸 収 入	9,950,274	
運 輸 雑 収	262,013	10,212,288
営 業 費		
運 送 費	4,270,983	
一 般 管 理 費	305,810	
諸 税	402,915	
減 価 償 却 費	2,873,673	7,853,382
営 業 利 益		2,358,905
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	5,053	
業 務 受 託 料 収 入	88,230	
保 険 金 収 入	5,270	
雑 収 入	24,942	123,497
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	343,763	
シンシケートローン組成費用	255,000	
支 払 手 数 料	6,402	
雑 損 失	4,364	609,530
経 常 利 益		1,872,872
特 別 利 益		
SFカート、未使用分受入額	135,976	
固 定 資 産 受 贈 益	29,764	165,740
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	398,672	
固 定 資 産 圧 縮 損	29,763	428,436
税 引 前 当 期 純 利 益		1,610,176
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	442,427	
法 人 税 等 調 整 額	43,130	485,557
当 期 純 利 益		1,124,619

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

自平成29年4月1日
至平成30年3月31日

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		設備更新積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	13,756,974	1,000,000	7,245,870	8,245,870	22,002,844	22,002,844
当期変動額						
当期純利益			1,124,619	1,124,619	1,124,619	1,124,619
当期変動額合計	—	—	1,124,619	1,124,619	1,124,619	1,124,619
当期末残高	13,756,974	1,000,000	8,370,489	9,370,489	23,127,464	23,127,464

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は総平均法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

車両運搬具 定率法

その他の有形固定資産 定額法

主な耐用年数は、建物15～50年、構築物12～60年、車両運搬具13年であります。

なお、上記その他の有形固定資産のうち構築物に含まれる鉄軌道事業取替資産については取替法によっております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

自社利用のソフトウェア：耐用年数5年に基づく定額法

商 標 権：耐用年数10年に基づく定額法

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④ 投資その他の資産

公共工事負担金 定額法

なお、償却期間については法人税法に規定する期間と同一の基準によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末において、従業員が自己都合により退職したと仮定した場合の要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

①担保に供している資産（注）

建物	7,415,686千円
構築物	9,817,738千円
車両運搬具	6,007,320千円
機械装置	3,189,628千円
工具器具備品	266,924千円
計	<u>26,697,299千円</u>

（注）当該資産は財団組成に伴い全額を計上しております。

②担保に係る債務

短期借入金	1,529,900千円
長期借入金	<u>13,737,750千円</u>
計	<u>15,267,650千円</u>

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 43,773,415千円

(3) 関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権	3,005,753千円
短期金銭債務	150,000千円
長期金銭債務	2,150,000千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引高（経営管理料他）	38,768千円
営業取引以外の取引高	39,171千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における種類株式の数

普通株式	275,020株
------	----------

5. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産（流動）		
賞与引当金		30,615千円
未払事業税		23,547千円
その他		4,356千円
	計	<u>58,519千円</u>
繰延税金資産（固定）		
ソフトウェア		93,053千円
退職給付引当金		178,367千円
建物		2,949千円
構築物		48,687千円
機械装置		2,183千円
資産除去債務		6,407千円
その他		15千円
	計	<u>331,664千円</u>
評価性引当額		<u>△ 6,407千円</u>
	計	<u>325,257千円</u>
繰延税金資産合計		<u>383,777千円</u>
繰延税金負債（固定）		
資産除去費用		1,453千円
繰延税金負債合計		<u>1,453千円</u>
繰延税金資産の純額		<u><u>382,323千円</u></u>

6. リースにより使用する固定資産に関する注記

(1) オペレーティング・リース取引

未経過リース料		(単位:千円)	
	1年内	1年超	合計
土地	106,511	1,062,291	1,168,803

(注) 土地は、東京都より本社及び車両基地の敷地として借り受けております。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については親会社である株式会社東京臨海ホールディングスへのグループファイナンス預け金と金融機関への短期的な預金等に限定しております。借入については金融機関からの借入と親会社である株式会社東京臨海ホールディングスからのグループファイナンス借入により資金を調達しております。借入金の用途は、設備投資資金(長期)であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
① 現金及び預金	10,954,555	10,954,555	—
② 営業未収金	408,884	408,884	—
③ 未収金	1,044,672	1,044,672	—
④ 預け金	3,000,000	3,000,000	—
⑤ 営業未払金	(6,302)	(6,302)	—
⑥ 未払金	(2,174,142)	(2,174,142)	—
⑦ 長期借入金 (1年以内返済予定分を含む)	(17,567,650)	(17,739,550)	(171,900)

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

①現金及び預金、②営業未収金、③未収金、④預け金、⑤営業未払金、並びに⑥未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑦長期借入金

長期借入金には、貸借対照表上、短期借入金として表示している1年内返済予定長期借入金を含んでおります。これらの時価について、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映することから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額によっております。固定金利によるものは、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

8. 関連当事者との取引に関する注記
親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高	
親会社	株式会社 東京臨海 ホール ディングス	被所有 直接 99.898%	・ 経営の管理 ・ 資金の預入 ・ 資金の借入 ・ 役員の兼任	経営管理料の支払	30,538	未収金	2,415	
				グループ ファイナン ス預入	資金の預入 (注1)	9,900,000	預け金	3,000,000
					資金の払出 (注1)	9,900,000	未収金	3,000
					利息の受取 (注2)	3,000	—	—
				グループ ファイナン ス借入	資金の借入	—	短期借入金	150,000
					資金の返済 (注3)	150,000	長期借入金	2,150,000
					利息の支払 (注4)	36,135	前払費用	8,562

取引条件及び取引条件の決定方針

- (注1) 資金の預入及び払出については、株式会社東京臨海ホールディングスのグループ内融資等の資金管理計画に基づいて行っております。また、資金の受渡が期中において反復的に行われるため、取引金額は、その反復取引の合計金額を記載しております。
- (注2) 預入金利については、株式会社東京臨海ホールディングスが市場金利を勘案して利率を決定しております。
- (注3) 資金の借入については、株式会社東京臨海ホールディングスのグループ内融資等の資金管理計画に基づいて行っております。また、借入時期は平成25年4月30日及び平成26年4月30日で返済期間は20年の均等分割弁済です。
- (注4) 借入金利については、株式会社東京臨海ホールディングスが市場金利を勘案して利率を決定しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 84,093円75銭
- (2) 1株当たり当期純利益 4,089円22銭